# 第２３回 民 族 藝 術 学 会 大 会 プ ロ グ ラ ム

| | | |
|---|---|---|
| 4月28日土曜日 | 10:00 | 受付開始 |
| | 10:30～11:20 | 理事会　文教育学部１号館会議室 |
| | 11:20～12:00 | 評議員会　文教育学部１号館会議室 |
| | 12:45～13:00 | 開会挨拶　共通講義棟２号館 201 教室<br>大会実行委員長　秋山光文 |
| | 13:00～15:00 | **テーマ関連発表** |
| | 13:00～13:30 | 「インド・オリッサ州ラタ・ヤットラ（山車祭り）の神々と巡礼者について」森田登代子（民俗学） |
| | 13:30～14:00 | 「仏蹟パガン巡礼――広野に林立する寺塔のかたち――」小山清男（デザイン） |
| | 14:00～14:30 | 「市街化と神輿巡幸経路の変容：京都盆地の村落祭祀の歴史と近代」伊從勉研究室（文化環境学） |
| | 14:30～15:00 | 「江戸のミニチュア旅行――仁和寺八十八ヶ所霊場めぐり――」橋本眞次（芸術学） |
| | 15:00～15:15 | |
| | 15:15～17:15 | 休　憩 |
| | 15:15～16:15 | **シンポジウム**　テーマ「巡礼と民族藝術」　司会:：神林恒道（芸術学）<br>事例報告<br>「音の聖地巡礼」大橋　力（音楽）<br>「聖地の宗教的シンボルとエクスボト・ミラグロ・ペディメントに見る民族芸術<br>――スペイン、メキシコ、メキシコ系アメリカ人の場合――」黒田悦子（文化人類学） |
| | 16:15～1715 | 「映像で訪ねる巡礼地の芸術」大森康宏（映像人類学）<br>フロア参加者を交えてのディスカッション |
| | 17:15～17:30 | 休　憩 |
| | 17:30～18:00 | 総　会、第４回木村重信民族藝術学会賞授賞式　共通講義棟２号館 201 教室 |
| | 18:00～20:00 | 懇　親　会　大学食堂「マルシェ」 |
| 4月29日日曜日 | 10:00～17:15 | **一般発表**　共通講義棟 2 号館 201 教室 |
| | 10:00～10:30 | 「民族藝術における知的財産権問題――アメリカ先住民美術工芸品を事例として――」伊藤敦規（人類学） |
| | 10:30～11:00 | 「儀礼に埋め込まれたバリ・ガムラン――リ島ムカディ村における寺院儀礼の事例より――」真﨑惠子（音楽） |
| | 11:00～11:30 | 「長崎におけるキリスト教図像の受容と展開」浅野ひとみ（美術史） |
| | 11:30～12:00 | 「絵に文字を重ねる」藤田治彦（芸術学） |
| | 12:00～13:00 | 休　憩 |
| | 13:00～13:30 | 「尾形光琳の紅白梅図屏風の製作技法について」野口　康（美術） |
| | 13:30～14:00 | 「〈ろうけち〉と〈ろうけつ〉をつなぐもの、〈琳派〉をキーワードに」福本繁樹（染織） |
| | 14:00～14:30 | 「〈ほりもの〉と浮世絵」大貫菜穂（芸術学） |
| | 14:30～15:00 | 「仏舞の身体表現に見る来迎思想」弓削田綾乃（舞踊） |
| | 15:00～15:15 | 休　憩 |
| | 15:15～15:45 | 「現代染織造形における〈CONSTRUCTED TEXTILES〉」小野山和代（染織） |
| | 15:45～16:15 | 「日本・韓国・中国の民族衣装にみる形態的な変遷とその比較」李　庭林（染織） |
| | 16:15～16:45 | 「洋楽受容とレパートリー形成」井上登喜子（音楽） |
| | 16:45～17:15 | 「ロマ民族集団の形成におけるロマ音楽のイメージ化<br>――オーストリーに居住するロマ民族下位集団の事例から――」滝口幸子（音楽） |
| | 17:20 | 閉会の辞 |